

令和4（2022）年度環境学習出前授業の実施結果について

令和5（2023）年3月

栃木県環境森林部資源循環推進課

1 環境学習出前授業について

廃棄物処理施設に対する理解促進を目的に、県内の小学校を対象に、県と関係団体で制作した「廃棄物処理施設紹介動画」等を活用しながら、廃棄物が資源として再び生まれ変わる様子や廃棄物処理施設の役割等を分かりやすく説明し、環境に優しい循環型社会の形成について学べる授業を行いました。

- ・対象：県内の小学校
- ・講師：資源循環推進課職員、（公社）栃木県産業資源循環協会

2 実施結果

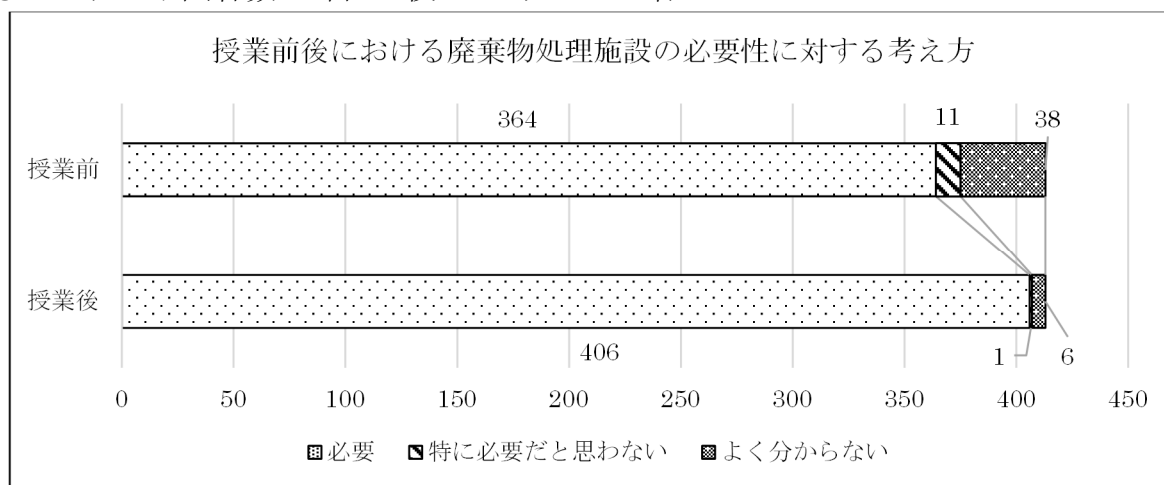
実施月	実施数	児童数	実施市町
11月	2校4クラス	112人	那須塩原市
12月	4校5クラス	118人	足利市、佐野市、茂木町、野木町
1月	3校5クラス	115人	佐野市
2月	3校6クラス	141人	足利市、日光市、真岡市
合計	12校20クラス	486人	7市町
4学年	8校13クラス	330人	
5学年	5校7クラス	156人	

※クラス数及び児童数は応募時の内容から算出

※1校から複数学年の申込みがあったため、各学年の実施校数の小計と実施校数の総計は一致しない。

3 授業後のアンケート結果

○アンケート回答数：計12校19クラス413名



○主な授業の感想

- ・ごみを処理する施設は大切だと思った。
- ・3Rをこれからも進めて、みんなにも広めたいと思った。
- ・色々なごみがリサイクルできることが分かった。